

# HPE StoreEasy 1000 Storage

HPE StoreEasy 1670 32TB SAS Storage with Microsoft Windows Server IoT 2022 (S2A30A)



## 新機能

- 新しい第7世代のHPE StoreEasy 1000 Storage全モデルには、Microsoft® Windows® Server IoT 2022 for Storage Standard Editionがプリインストールされています。今すぐご注文いただけます。
- 新しいHPE Storage 1470、1570、1670、1870ストレージモデルは、iLO 6、第4世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、DDR5メモリ、PCIe 5.0など、HPE ProLiant Gen11テクノロジーをベースとしています。
- 新しいHPE StoreEasy 1670 Expanded ストレージモデルは、超高密度なHPE Apollo 4200 Gen10 Plusシステムをベースとし、わずか2Uのラックスペースで最大28台の

## 概要

組織は日々さまざまな課題に直面しますが、ファイルストレージに関する課題であれば解消することは可能です。

HPE StoreEasy Management ConsoleがインストールされたHPE StoreEasy 1000ストレージは、ドキュメント、画像、音声、およびビデオファイルを安全に保管するための、管理が容易な一元化されたネットワーク接続ストレージ (NAS) を提供します。HPE StoreEasy 1000ストレージは、ファイルの品質や機能を維持したまま、お客様のニーズと予算に合わせて柔軟性、効率性、信頼性に優れた適正サイズのファイルストレージを実現します。幅広いフォームファクター、容量、パフォーマンスレベルから選択でき、進化する脅威から貴重なデジタル資産を保護すると同時に投資をより有効に活用できます。こうした状況を考慮したHPE StoreEasy Management Consoleは、HPEによって開発されたシンプルな管理機能を提供し、複数のインターフェイスの統合、ストレージタスクの自動化、監視の一元化を実現します。これにより、ファイルストレージの管理に費やす時間が短縮されるため、ビジネスに集中す

LFFドライブをサポートします。

- 第6世代のHPE StoreEasy 1000ストレージの全モデルは、アップグレードキットを介してMicrosoft Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Editionオペレーティングシステムにアップグレードできるようになりました。
- HPE StoreEasy Management Consoleの機能強化により、ストレージのプロビジョニングとスナップショットのスケジューリングが簡素化されます。最新バージョンは今すぐダウンロードしていただけます。

ことができます。

## 機能

### ファイルストレージに合わせたカスタマイズ

HPE StoreEasy 1000ストレージは、業界をリードするHPE ProLiantのDNAを受け継いでおり、事前構成されたハードウェアにMicrosoft® Windows® Server IoT for Storageオペレーティングシステムが搭載された状態で出荷されます。さらにこのNAS製品にはインストールを簡素化し、一般的な構成エラーを排除するツールも組み込まれているため、時間をかけることなく運用開始できます。

HPE StoreEasy Management Consoleによってファイル共有の管理が2倍簡素化され[1]、IT管理者のストレージ知識がどのようなレベルであっても、ボリュームの管理、ファイル共有、クォータ、スナップショット、ネットワークサービス、外部エンクロージャーなどのコアオペレーションを簡素化できます。

ストレージ使用量とパフォーマンスに関してHPE StoreEasy管理コンソールで得られたデータ主導型の有益な情報を活用することで、計画の策定を簡素化できます。容量低下を知らせるメールアラートを簡単に設定し、容量不足で起こる障害を削減できます。また、メンテナンスウィンドウを簡単に特定でき、容量拡張を計画することができます。

HPE StoreEasy管理コンソールを使用してプロビジョニングを簡素化することで、管理者はベストプラクティスに基づき、必要に応じて迅速に使用可能容量を追加し、プロビジョニングを行えるようになります。また、手頃な価格のハードディスクドライブ (HDD) バンドルにより、長期にわたって追加容量の購入および展開が容易になります。

### 効率的: コストと時間を節約

組み込みのきめ細かなファイル重複排除と圧縮機能により、非常に大容量のファイルやボリュームの場合でもストレージ領域を節約できます。HPE StoreEasy Management Consoleでクォータを設定および適用することで、容量消費が制御され、容量不足の場合は管理者にアラートが通知されます。

高度なデータ管理機能により、リソース使用状況が自動的に改善されるようになり、またデータ保持ポリシーの遵守や機密ファイルの保護が強化されて、ファイルをHPE StoreEasyからダウンロードする際や未許可の受信者宛てにメールで送信する際もチェックが行われます。

File Classification Infrastructure機能を使用すると、機密レベルに従ってファイルを動的に識別し、個々の組織の要件に合わせて、Active Directory Rights Managementサービスを利用する洗練されたアクセス制御を実装できます。

組み込みのファイル同期と共有機能を使用することで、従業員、モバイルワーカー、および分散チームのスタッフは、インターネットに接続された任意のデスクトップ、スマートフォン、タブレットなどから、自分の作業ファイルにアクセスできます。一方組織は従業員のデバイス上のデータを保護するために、デバイスをリモートでワイプするためのポリシーを適用したり、ロック画面のパスワード入力を強制したりすることが可能になります。

### データの多次元保護

世界標準の安心サーバー [2] で構築されているHPE StoreEasy 1000ストレージは、脅威が進化する中で顧客、データ、組織を保護できるように、拡張されたセキュリティ機能を提供します。

HPE StoreEasy 1000ストレージは、保管中のデータをファイルシステム暗号化とMicrosoft® BitLocker®ドライブ暗号化で保護するとともに、転送中のデータをSMB暗号化と署名で保護し、物理レベルでは施錠可能なベゼルで保護します。

ウイルス対策などのエンドポイント保護は、システム上にインストールして実行します。これにより外部のエンドポイント保護サーバーに接続する場合に比べて、コストや複雑性が軽減されます。

Volume Shadow Copy Service (VSS) のオンラインスナップショットと



Microsoft® Azure®へのシンプルなクラウドバックアップにより、偶発的あるいは悪意によるデータ損失を防止できます。

### **ビジネスとユーザーを混乱させることのない優れた耐障害性**

HPE StoreEasy 1000ストレージは、HPE Active Healthシステムによる継続的なヘルス監視、冗長コンポーネント、ファイルシステムのオンライン自己修復、オンライン検証、ファイルの破損によるダウンタイムを短縮する迅速な修復などの機能が標準で実装されており、アップタイムを向上させます。

組み込みの非同期Microsoft® Distributed File System Replication (DFS-R) を使用して、最大100TBのデータを単純な操作ミスや大規模な障害から保護します。

HPE Integrated Lights-Out (iLO) 管理エンジンによる高度な診断とほぼ連続的な監視を使用することで、安定性の向上とダウンタイムの短縮が実現します。

HPEファイルストレージの専門家によってシステム全体が包括的にサポートされ、システムに対するオンサイト部品補修および作業保証に加えて、プリインストールされたソフトウェアに対する電話サポートもご利用いただけます。HPEが提供するオプションサービスを利用すると、ベースサポートを拡大、強化できます。



## 技術仕様

HPE StoreEasy 1670 32TB SAS Storage  
with Microsoft Windows Server IoT 2022

Product Number	S2A30A
容量	32TB (raw容量)
ホストインターフェイス	4 x 1GbE (標準)
サポートされているプロトコル	SMB, NFS, iSCSI over Ethernet, HTTPS, FTPS
複製サポート	最大100TBのデータセットに対応できるMicrosoft Distributed File System Replication (DFS-R)
ストレージ拡張オプション	すべてのHPE StoreEasyモデルは、HPE MSA SANストレージか、HPE D3X10ディスクエンクロージャー製品ファミリーを使用した外部拡張をサポートしています。HPE MSA SANストレージをサポートする(高可用性クラスタリングはサポートされていません)には、ファイバーチャネル、SAS、またはiSCSI接続を追加する必要があります。外部ディスクエンクロージャーをサポートするには、外部ポートを備えたHPE Smartアレイコントローラーを追加する必要があります。
互換性のあるオペレーティング システム	Microsoft® Windows® Server IoT 2022 for Storage Standard Editionオペレーティングシステムがプリインストールされています。Microsoft® Windows®, Mac OS、Linux®, Unixなどのクライアントオペレーティングシステムをサポート。
管理機能	HPE StoreEasy管理コンソール、HPE iLO6、HPE Smart Storage Administrator、Windows Server® Managerおよびユーティリティ
ドライブの説明	8 x 4TB SAS 12G Midline 7.2K LFF HDD (標準)。4 x LFF (3.5型) ホットプラグ対応フロントドライブベイ (オープン)。4 x LFFホットプラグ対応ミッドシャーシドライブケージ (オプション)。
クラスターサポート	HPE StoreEasy 1000ストレージアプライアンスはサポート対象外
HDのタイプ	ホットプラグSATAまたはSAS、LFF (3.5インチ) ロープロファイル
スナップショットサポート	Microsoft Volume Shadow Copy Service (VSS)
フォームファクター (完全構成時)	2Uラックマウント
製品の寸法 (メートル法)	8.75 x 44.8 x 73.25 cm
重量	37 kg(最大)
標準保証	3/3/3 - ストレージのハードウェア保証は3年間の部品交換、作業、およびオンサイトサポート、翌営業日対応が含まれます。

[1] ツールと操作を50%削減して主要なNAS管理タスクを実施した、HPE社内テストの結果に基づく

[2] 複数メーカーのサーバーを対象として外部のサードパーティで実施された侵入テストの結果に基づく





[追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについて](#)は、[QuickSpecs](#)を参照してください

適切な購入決定を行います。  
プリセールスのスペシャリストにお問  
い合わせください。

[オンラインストア](#)

 [今すぐチャット](#)

 [今すぐ共有](#)  
 [アップデートを入手](#)

## HPEサービス

トランスフォーメーション ジャーニーのどの段階でも、HPEサービスは必要な専門知識を必要とときに、必要な場所で、必要な方法で提供します。戦略や計画から展開まで、現行の運用だけでなくその先へ、HPEのエキスパートがデジタル目標の実現をサポートします。

### コンサルティングサービス

ハイブリッドクラウドへのパスの策定や運用の最適化をエキスパートが支援します。

### マネージドサービス

HPEがITオペレーションに一元的な制御をもたらし、イノベーションへの注力を可能にします。

### 運用サービス

IT環境全体を最適化してイノベーションを促進できます。日常のITオペレーションのタスクを管理しながら、価値ある時間とリソースを解放します。

- HPE Complete Care Service: IT環境全体の最適化や、期待を裏切らないITの成果とビジネス目標の達成に役立つよう設計されたモジュール型のサービスです。これらのサービスはすべて、専任のHPEエキスパートチームが提供します。
- HPE Tech Care Service: HPE製品の運用サービスエクスペリエンスです。このサービスは、製品専任のエキスパートへのアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、リスク軽減やより適切な方法の追求に役立つ全般的なテクニカルガイダンスを提供します。

### ライフサイクルサービス

カスタマイズされたプロジェクト管理および展開サービスにより、特定のIT導入プロジェクトのニーズに対応します。

### HPE Education Services

あらゆる業界のITプロフェッショナルおよびビジネスプロフェッショナル向けの認定資格・トレーニングコースです。特定分野の能力を伸ばすための学習パスを作成します。フレキシブルかつ継続的な学習オプションにより、ビジネスへの効果が最大になるようにトレーニングをスケジュールできます。

故障メディア返却不要サービス (DMR) は、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブにのみ適用されるオプションサービスです。包括的故障コンポーネント返却不要サービス (CDMR) では、すべてのデータ保持コンポーネントを返却せず手元に置くことができます。

## HPE GreenLake

HPE GreenLake Edge-to-Cloudプラットフォームは、HPEが提供する市場最高クラスのas a serviceソリューションです。単一の統合運用モデルでデータセンター、マルチクラウド、エッジなど、場所を問わずアプリケーションとデータにクラウドエクスペリエンスをもたらします。オンプレミスで、完全に従量制課金モデルによって管理されます。

[IT融資ソリューション](#)などのその他のサービスについては、[こちらをご覧ください](#)。

[HPE GreenLake 詳細はこちら](#)

© Copyright 2024 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要となる、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

Broadcomは、Broadcom Inc.の登録商標です。Microsoft、Windows、Azure、およびWindows Serverは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。Intelおよびインテルは、Intel Corporationの登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。Linuxは、米国およびその他の国におけるLinus Torvaldsの登録商標です。その他すべての第三者の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

画像は実際の製品と異なる場合があります。  
PSN1014773066PJA, 11月, 2024.